

メトロポリタン史学会 第7回総会・大会

日時：2011年11月26日（土）

会場：首都大学東京 本部棟・大会議室

（京王相模原線南大沢駅下車 徒歩10分） 参加無料

【総会】午前10時30分～12時

【大会】午後1時～6時

シンポジウム「帝国とその遺産」

〔報告〕 午後1時～4時

塩谷哲史氏（筑波大学准研究員）

「アムダリヤの水を誰が管理するのか

—帝政末期ロシア＝ヒヴァ・ハン国間の灌漑利権論争—

麻田雅文氏（日本学術振興会特別研究員PD・首都大学東京）

「帝国から国民の河へ—松花江をめぐる日中露の闘争、1895～1950—」

岡田友和氏（日本学術振興会特別研究員PD・大阪大学）

「仏領インドシナにおける都市と労働—ハノイを事例に—」

〔全体討論〕 午後4時～6時

コメント：松重充浩氏（日本大学）ほか

【懇親会】午後6時30分～8時30分

メトロポリタン史学会

〒192-0397 八王子市南大沢1-1 首都大学東京
都市教養学部 人文・社会系 国際文化コース
歴史・考古学分野内

: 042-677-2110(木村誠研究室)